

4月27日(木)と6月24日(土)に、下妻特別支援学校・下妻第二高等学校間のスポーツ交流が行われました。

始めは両校の生徒とも緊張した様子が見られましたが、次第に打ち解けていき、交流を楽しむことができました。最後には全員で記念写真を撮りました。



### ポッチャ

ヨーロッパで生まれた障がい者スポーツで、パラリンピックの正式種目です。ジャックボールという白い球に赤と青の球をそれぞれ6球ずつ投げて、どちらがジャックボールに近いかを競います。最後まで試合の流れが読めず、わくわくするスポーツです!!

### 卓球バレー

障がいや年齢を問わず誰でも簡単に参加することができる競技です。ネットを挟んで1チーム6人でイスに座ってボールを転がし、ネットの下を通して返します。とても熱くなるスポーツです!

## ポッチャ交流の感想

基本的にスポーツができない私だけど、手しか使わないポッチャは激しい運動ではないので気軽にできました。チーム内で話し合っ作戦を決めた。  
下妻第二高等学校・松本 美咲

スポーツを通してお互いのよいところがわかるいい機会だったと思います。  
下妻特別支援学校・紺野 想礼

下特生がアドバイスをくれたり、うまくいったらハイタッチをしたりと、チームで協力しながら行えて楽しかったです。ポッチャがもっとたくさんの人に広まればいいなと思いました。  
下妻第二高等学校・中山 結菜

下妻二高生と楽しくポッチャをやることができとても楽しかった。ボールを投げるのは難しかったけどみんなと協力してプレーすることができて楽しかった。  
下妻特別支援学校・長瀬 望夢



## 卓球バレーの感想



卓球とバレーのルールを組み合わせであり、白熱した戦いになりました。誰でも参加できるように道具やルールが工夫してあってすごいなと思いました。  
下妻第二高等学校・新谷 紗菜

卓球バレーは動画を見ただけだったけど、実際にやってみるととても楽しくて、常に笑いが絶えないくらいで、とてもいい経験になりました。  
下妻第二高等学校・関 梓紗

あまりルールを気にせず、相手校のみなさんにアドバイスをしながら楽しく行うことができました。  
下妻特別支援学校・倉知 里帆